変更契約の調書

工 事 名 市道稲荷森古墳南線 道路改良工事

当初

施 工 場 所 南陽市 長岡 地内

請 負 業 社 名 株式会社石川工務店

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 道路改良工事 ΣL=103.6m

- 1. 土工: N=1式 2. 排水工: (側溝) L=117m (函渠工) L=17m
- 3. 舗装工(路盤工):N=1式 4. 取付道路工:N=1式
- 5. 撤去工:N=1式 6. 仮設工:N=1式

契 約 金 額 18,040,000 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工 期 着工 令和7年5月14日

完成 令和7年10月15日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和7年9月30日

変 更 金 額 (変 更 後) 19,747,200 円 (消費税及び地方消費税を含む。)

工期(履行期間) 完成 令和7年10月15日

変 更 理 由 1. 土工について

現地再調査の結果、当初設計で計上していた機械では現場への進入及び施工 が困難であることから、施工機械の規格を変更し対応したい。

当初 変更

○切土 掘削(機械施工) 0.8m³BH V=460m³ V= - m³ (V=460m³ 減) 掘削(機械施工) 0.28m³BH V= - m³ V=450m³ (V=450m³ 増) ○捨土 土砂等運搬 標準 V=450m³ V= - m³ (V=450m³ 減) 土砂等運搬(場外搬出)小規模 V= - m³ V=160m³ (V=160m³ 増) 土砂等運搬(場内搬出)小規模 V= - m³ V=310m³ (V=310m³ 増)

2. 撤去工について

現地再調査の結果、ボックスカルバート設置箇所に既存のコンクリート製水路が 残っていたため、構造物取壊し工を増工し、適切に対応したい。

当初 変更

○構造物取壊し工 コンクリート構造物取壊し (鉄筋) $V=0.5m^{3}$ $V=3m^3$ (V=2.5m³ 増) V=3m3 殼運搬処理 Co殼(鉄筋) V=0.5m3 (V=2.5m³ 増) $V=0.5m^{2}$ 殼処分費 Co殼(鉄筋) $V=3m^3$ (V=2.5m³ 増) コンクリート構造物取壊し (無筋) $V=-m^3$ $V=1m^3$ (V=1m³ 増) $V=-m^3$ (V=1m³ 増) 殼運搬処理 Co殼(無筋) $V=1m^3$ 殼処分費 Co殼(無筋) $V=-m^2$ $V=1m^3$ (V=1m³ 増)

3. 仮設工について

沿線畑の耕作者との協議の結果、施工箇所内の既存道路が利用できなくなると畑の耕作が不可能となるため、目的地までの迂回路設置を要望された。このため、工事期間中の一般車両通行を確保する措置として、盛土および敷鉄板を計上のうえ対応することとしたい。

当初 変更

○仮設道路工 仮設道路盛十 $V=-m^3$ V=20m3 (V=20m³ 増) $V=-m^3$ (V=20m³ 増) 購入土 (山土砂) V=20m3 敷砂利 (RC-40) $A=-m^2$ A=50m² (A=50m² 増) ○仮設敷板工 強化型プラスチック敷板 N= - 枚 N=90枚 (N=90枚 増)

4. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。